

報道関係各位

2021年4月14日

三島食品株式会社がKURADASHIに出品 滞留している商品を販売することでフードロスを削減

社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」を運営する株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関藤竜也)は、三島食品株式会社が「KURADASHI」に出品を開始したことをお知らせいたします。同社は、コロナの影響等で滞っていた商品を「KURADASHI」に出品することで、フードロスを削減します。



クラダシは、食品の賞味期限の切迫や季節商品、パッケージの汚れやキズ、自然災害による被害などの要因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買い取り、社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」で販売することでフードロスの削減に取り組んでいます。

ふりかけやレトルト食品等の製造販売を行う三島食品株式会社は、環境への取り組みとして「事業活動で環境変化に対応した活動を展開し、環境保護に貢献すること」を推進しています。 今回、「KURADASHI」の売上の一部が環境保護団体等に寄付されることに共感し、出品を開始します。また、新型コロナウィルス感染症による休校や、飲食店の営業自粛の影響で滞留した商品を販売することで、フードロスを削減します。

▼KURADASHIの仕組みと出品するメリット

https://www.kuradashi.jp/sell

▼KURADASHIへ商品を出品したい方はこちら

https://forms.gle/QBFgTatAELmTN2yo7

2020年10月26日に行なわれた所信表明演説で、菅首相が「2050年カーボンニュートラル*」を宣言し、環境投資のために2兆円の基金を創設すると表明しました。クラダシは今後もフードロスを中心に、様々なロスを削減することで、温室効果ガスの排出量を減らすことに貢献してまいります。

*カーボンニュートラル:温室効果ガス排出量を実質ゼロとする目標

Press Release



■社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」について

KURADASHI(https://www.kuradashi.jp/)は、フードロス削減への賛同メーカーより協賛価格で提供を受けた商品を最大97%OFFで消費者(会員)へ販売し、売り上げの一部を社会貢献活動団体へと寄付する日本初・最大級の社会貢献型ショッピングサイトです。環境保護や動物保護の団体、クラダシ基金など、全20団体を支援しています。

【2020年12月現在の主な累計実績】

・フードロス削減数: 10,476トン ・経済効果: 32億4,754万円 ・CO₂削減数 : 26.81t-CO₂ ・寄付総額: 51,646,446円

【受賞歴】

-2017年:「ソーシャルプロダクツ・アワード2017」優秀賞

・2018年:東京都環境局「チームもったいない」の「Saving Food」部門代表に抜擢

・2018年:環境省主催「第6回グッドライフアワード」環境大臣賞

·2019年:品川区「社会貢献製品支援事業」選定·認定

-2020年: 第7回「食品産業もったいない大賞」審査委員会委員長賞

・2020年: 「環境白書」「消費者白書」に掲載

-2020年:第3回「日本サービス大賞」農林水産大臣賞

・2020年: 令和2年度「気候変動アクション環境大臣表彰」

-2020年: 第21回「グリーン購入大賞」農林水産大臣賞

•2020年:第55回「社会貢献者表彰」

・2020年:「食品ロス削減推進大賞」消費者庁長官賞

-2021年:「Japan Venture Awards 2021」JVA審査委員会特別賞

- 2021年: 「High-Growth Companies Asia-Pacific 2021」ランクイン



■会社概要

社名:株式会社クラダシ 代表者氏名:関藤竜也 設立:2014年7月

本社所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

事業内容: 社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」の運営

URL: https://www.kuradashi-mottainai.com/

【本件に関するお問い合わせ】 広報担当:小平 pr@kuradashi.jp